

就職に有利な パソコン・ITパスポート科

訓練の目的	求職中の方が新たな職業に就くために必要な知識・技術を習得することにより、早期就職を促進するための訓練です。
受講対象者	公共職業安定所に求職申込みをされた方で、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けられる方。
募集定員	15名 (応募状況により、増員する場合があります)
訓練期間	令和8年5月21日(木)～令和8年8月20日(木) (3か月間) 毎週月曜日～金曜日(祝日・訓練休を除く) 9:00～16:00
訓練内容	デジタル化された社会で備えておくべき基礎的スキルであるITパスポートを学び、実践的なオフィスソフト(ワード、エクセル、パワーポイント、Web ページ作成)の応用力も身につけるとともに資格取得を目指す。また、様々な観点からコミュニケーションスキルを高め、事務職への就職や、企業が求める【即戦力】を身につけた人材を育成します。(詳細は裏面のカリキュラムのとおりです)
応募選考	受講希望される方は、最寄りの公共職業安定所に相談していただき、「入校申込書」を提出してください。 募集期間 令和8年3月4日(水)～令和8年4月16日(木) 選考日 令和8年4月24日(金) 受付 9:20～9:50 適性検査及び面接 10:00～13:00 持参品 筆記用具(鉛筆3本) ※応募者多数の場合は、時間延長となる場合があります。 ※遅刻、欠席された場合は、辞退されたものとみなします。 選考会場 延岡市民協働まちづくりセンター ※下記の地図参照《宮崎県延岡市東本小路 131-5》※選考日駐車場有ります
費用等	訓練受講料は 無料 です。 ☆応募状況により訓練を中止することがあります。 教材費用として 10,010円 及び資格取得に伴う受験料、職業訓練生総合保険料(任意加入3,100円)等は自己負担となります。雇用保険受給者等で公共職業安定所長の受講指示を受けられた方は、訓練期間中に訓練手当が支給されます。雇用保険受給資格の無い方でも、一定の要件を満たせば『職業訓練受講給付金』の制度がありますので、詳細は最寄りの公共職業安定所で確認してください。 この訓練の実施は、令和8年度宮崎県一般会計予算成立が条件となります。



訓練施設見学及び訓練内容説明会

実施日時 **令和8年3月30日(月)・4月10日(金) 13:30～15:30(2時間程度)**

実施内容 訓練施設の見学及び訓練内容の説明・質疑応答

実施場所 プリンシプル株式会社

その他 参加される方は事前の申込が必要です。申込は直接プリンシプル株式会社へご連絡ください。

◎訓練施設見学及び訓練内容説明会への参加は、求職活動としてハローワークに認定されます。

訓練場所	プリンシプル株式会社	選考会場		訓練場所	
住所	〒882-0043 延岡市祇園町二丁目5番地2				
TEL・FAX	0982 (31) 0748 0982 (29) 2150				
お問合せ先	ハローワーク延岡 TEL 0982 (32) 5435 ハローワーク日向 TEL 0982 (52) 4131				
実施主体	宮崎県立産業技術専門学校				
住所	〒881-0003 西都市大字右松362-1				
TEL・FAX	0982 (42) 6509 0982 (42) 6511				

訓練科名	就職に有利なパソコン・ITパスポート科	訓練期間	令和8年5月21日～令和8年8月20日(3か月間)		
訓練目標	デジタル化が進む現代社会で活躍できる人材育成を目指し、情報リテラシーや情報セキュリティ教育を徹底する。ITパスポート取得やオフィスソフトの応用力、情報発信力、コミュニケーション力を養い、就職や実務に自信を持てる力を育む。				
仕上がり像	キャリアコンサルティングをしっかりと行い、「求職中」という転機を有効に活用し、急速に進むDX社会で活躍できる即戦力人材を育成。ITパスポート取得と実践力習得、的確なキャリアコンサルティングで目標を明確化し、企業講話やビジネスマナー教育で主体性とコミュニケーション力を兼ね備えた人材を目指す。				
取得可能な資格	○中央職業能力開発協会 コンピュータサービス技能評価試験(ワープロ・表計算3級・級 情報セキュリティ)※訓練期間内随時 ○日本情報処理検定協会 (日本語ワープロ・文書デザイン・表計算・プレゼンテーション・Web ページ作成)※7月・10月 予定 ○ITパスポート ※訓練期間内開催日				
訓練内容	科目	内容	時間数		
			合計	学科	実技
	オリエンテーション 就職支援	◇書類作成、訓練時の注意事項、自己紹介等(入校・修了式、2H除く) ◇就職活動を円滑に行えるように総合的に知識の習得とスキルアップを目指す。 (個別面談によるメンタルケア、社会人基礎力養成やキャリア開発、ジョブ・カード作成、キャリアコンサルティング、応募書類の作成)、職業人講話(人生の岐路について・会社が求める人材・仕事術)、職業人としてのビジネスマナー、ビジネスメイク	6	6	
	情報リテラシー	◇情報を適切に収集、理解し、それらを有効に活用する能力の形成。 (IT用語、情報ネットワークの活用と課題、基礎理論)	3	3	
	ITパスポート 基礎概論Ⅰ	◇ITと経営は切り離せない。一見ITに関係なさそうな知識でもITパスポートにおいても実社会においても重要度が高い内容である。(ストラテジ系) ・企業活動(経営と責任、企業形態、経営管理、業務分析とデータ活用、問題解決手法、ブレインストーミング、会計、財務)・法務(知的財産権、セキュリティ関連法規等) ・経営戦略マネジメント(経営戦略、マーケティング) ・技術戦略マネジメント(立案、ビジネスシステム、エンジニアリングシステム、IoT・組み込みシステム) ・システム戦略(情報システム戦略、業務プロセス、ソリューションビジネス、企画と要件定義)	36	36	
	ITパスポート 基礎概論Ⅱ	◇システム開発から運用まで、どのような工程で進んでいくのを見ていく内容である。(マネジメント系) ・システム開発技術(開発、要件定義と設計・プログラミング、テスト、受け入れ、保守、システム開発の進め方)・プロジェクトマネジメント ・サービスマネジメント・システム監査(システム監査、内部統制)	24	24	
	ITパスポート 基礎概論Ⅲ	◇専門的用語が多い分野であり、語句の意味を理解し、コンピュータの内部の構造やシステムの詳細について学ぶ内容である。(テクノロジ系) ・基礎理論(数の表現、集合、論理演算)・アルゴリズムとプログラミング ・システム・ハードウェア(エッジコンピューティング、IoTクラウド、LPWA、ウェアラブル、ロボティクス、ドローン等、記憶装置、入出力装置) ・ソフトウェア(アクセシビリティ、ユーザビリティ、UI設計)・データベース・ネットワーク・セキュリティ(脅威と脆弱性、ポリシー、規程、リスクマネジメント、インシデント対応、IoTデバイスにおけるセキュリティ対策、ISMS)	36	36	
	コンピュータの 基本操作	◇ITパスポート試験 対策と解説 ◇Windowsの歴史を理解しWindows11の特長について理解を深める。 ・PCの5大機能 ・OSの役割 ・フォルダ、ファイル管理、効率的な入力方法	6		6
	ワープロ実習	◇ビジネス文書を効率的に作成する方法を身に付ける。(ビジネス文書の種類や形式の基礎知識、文字、段落編集、表作成、グラフィック機能、文書管理と印刷、ビジネス文書の作成) ◇コンピュータサービス技能評価試験 検定試験対策と解説 ◇日本情報処理検定試験 検定試験対策と解説	36	3	33
	表計算実習	◇表計算処理に必要な帳票の作成や、データベース機能等を身に付ける。 (基本操作、計算式、関数、ワークシートの編集と印刷、グラフ作成、ソート、セレクト、データベース機能、各種帳票の作成) ◇コンピュータサービス技能評価試験 検定試験対策と解説 ◇日本情報処理検定試験 検定試験対策と解説	45		45
プレゼンテーション 実習	◇プレゼンテーション作成の手順を理解し、企画から実施までの作業を身に付ける。 (基本操作、スライドの作成、図・表・グラフの挿入、編集、スライドの追加、アニメーションの設定、配布資料の作成) ◇日本情報処理検定試験 検定対策と解説	21		21	
Webページ 作成演習	◇ホームページ作成の一連の流れの習得及び各自でホームページを作成する。 ・サイトの立ち上げ・HTML・ページの新規作成・ページの追加・表作成 ・リンク設定・ラベルの設定・CSS・各自ホームページ作成 ◇日本情報処理検定試験 検定試験対策と解説	24		24	
IT活用実践演習	◇訓練で学んだ科目間の連携をはかり、就職に結びつけるための技能を身に付ける。 (アプリケーションソフトの連携(Word・Excel・PowerPoint)、フリーソフトのダウンロードと活用(名刺作成)ネット活用(Zoom等)、テーマにそったプレゼンテーションの作成、クラウドの活用、ソフトの活用、検定対策)	75		75	
1日の訓練時間	9時00分～16時00分 訓練時間 6時間 00分 休憩時間 60分	総訓練時間	総訓練日数 60日 総訓練時間 354 時間 (① 学科150時間 ②実技204時間)		

訓練修了するには学科、実技の訓練設定時間のそれぞれ80%以上の受講が必要です。詳しくは訓練校までお尋ね下さい。